

我孫子市消費者の会

お知らせ

2016年8月17日 第42期 No. 5-481

事務局 〒270-1143 我孫子市天王台3-7-1-201 和田三千代方 TEL 04-7183-1434

<http://www.abikoshi-syohisyanokai.net/wp/>

今年も県民提案事業に選定されました

我孫子市消費者の会事業

「認知症でも安心して暮らせる地域を 学校から作ろうⅡ」

千葉県「消費生活の安定及び向上に向けた県民提案事業」は、今年は高等学校3校と布佐中学校で行ないます。

昨年小、中、大学で1回ずつ行い、好評でしたので、今年は高等学校を主に授業をさせてもらうことにしました。

我孫子には高等学校が4校ありますが、我孫子東高校は地域ぐるみの福祉指定を受けていて、サポーター養成講座を実施しているので、遠慮しました。

2学期中に行なえるよう、これから詳細を詰めていきます。また、会員の皆さんにはご協力をお願いすることになりますが、よろしく。

千葉県消費者団体連絡協議会事業

「食品ロスを減らそう～買い物は計画的に！」

日本では、年間500万トン～800万トンのまだ食べられる食品が「食品ロス」として捨てられています。これは一年間のお米の収穫量に匹敵する数字です。

一方、食料自給率は約40%で、多くの外国産の食品が輸入されています。また、食品ロスの半分は家庭から出ています。「買いすぎない」「使い切る」「食べきる」ことが大切です。（*政府広報オンライン 平成25年3月25日）

上記の現実を踏まえ、まず家庭から食品ロスを出さないよう消費者に意識していただける方法は何かと考えました。

主旨を書いたマグネットを作り、消費者庁の

チラシを配布、アンケートに答えていただきながら、実践していただきたいと考えました。マグネットは栗原さんの絵です。

こちらも配布の際にはご協力ください。

東北を忘れない旅 NO.4 日程

先月お知らせしましたが、今年で4回目になる「東北を忘れない旅」を実施します。今回は日程的にご都合のつかない方が多く、今のところ18名参加です。改めて出発時間を記します。

期日 8月29日（月）30日（火）

集合 午前7時50分（出発8時）ふれあい広場

費用 （先月間違えました。お詫びします）

28,000円程度。

バスはアイヤマ観光の中型（27人乗り）になりましたので、まだ、余裕があります。ご希望の方は、至急和田へご連絡ください。

9月定例会

9月5日（月）13:30～16:00

我孫子南近隣センター調理室 8F

定例勉強会 県民提案事業についてその他

高齢社会への対応を探る会イベント

ひとりになっても、安心して暮らせる我孫子に

日時 10月8日（土）13:30～16:00

開場 12:30～ 先着500名

場所 ふれあいホール（けやきプラザ2F）

第1部 ・地域包括ケアの推進～在宅医療と介護の連携（我孫子市高齢者支援課）

・市民の声「大介護の時代をどう生きる？」（高齢社会への対応を探る会）

第2部 講演「人生100年！ひとりになっても、

最期まで自分らしく生きるには」

講師 樋口恵子さん

チラシを配布します。是非ご参加ください。

医療と介護問題 市民の不安？

一般市民の不安を、栗原洋子さんが書いてくれました。1～2は、対策を考えるヒントに、3～6は行政と一緒に今後考えていく必要があります。

1 費用の問題

自宅での暮らしが不可能になった場合、どんなサービスがあつていくら位で可能なのかさっぱり分からない。年金の他に貯金があるけど、寿命が分からないから毎月いくら位なら使ってもいいか分からない。

土地や家を生きているうちの生活費にあてるにはどうしたらいいか？

2 家族の問題

家族はいるけど、地元にはいないので、介護が必要になったとき、どこまで頼れるか不安。家族がいない人はどうしたらいいのか？すべて自分ひとりで行動しなくてはならないのか？対応できるだろうか？

3 認知症になったら？

認知症になって介護が必要になっても、判断してくれる家族が近くにいない、そもそも子供がいない場合など、どうしたらいいのか？資産も少ないので、後見人もつけられないかも・・・？。

4 共助活動の範囲

介護保険での対象や利用量が厳しくなると聞いているが、今までと同じレベルのサービスは近隣住民には無理。近隣住民の共助活動の範囲はどこまでと考えるべきか？

5 見守りと助け合い

この活動の違いがはっきりしない。行政もあいまいに使っている気がする。見守りは比較的簡単に活動できるが、助け合いとなると当然費用も発生するだろうし、コーディネーターの機能も必要になる。この部分は地域包括支援センターや地区社協等事務所機能のある組織が担えるのか？

6 市や社協のサービスの整理

独自サービスの項目はけっこう多いが（ただし数量は少ない）、介護保険制度以前から続けてきたものが多種あり、時間も職員も手を取られている。項目を整理し、市民活動の事務局としての機能を強化すべきではないか？（例・・・○毎日型弁当・・・業者に任せる。

○ふれあい収集・・・近隣にまかせる。

○緊急通報システム・・・業者に任せる。

○見守り・・・新聞、ガス、電気業者に任せる。

○義援金や寄付・・・支給は低所得者に限定。

○民生委員の働きの見直し・・・年齢だけのお祝い活動の手伝い等は不要？

既得権に縛られず、抜本的な改革をしてもらいたいですね。

原 発 問 題

政府と四国電力は南海トラフ地震が心配されている地域の愛媛県伊方原発を再稼働させました。消費者の会では福島事故以来、原発は反対という合意の元、1,000 万人署名に取組み、集会等にも参加してきました。

さようなら原発 さようなら戦争大集会が開かれます。いらっしゃれる方は、ご連絡ください。出発の時間等をお知らせします。

日時 9月22日（木・秋分の日）12時～

場所 代々木公園B地区(千代田線代々木公園)

デモ 15時～渋谷方面・青山方面

主催 「さようなら原発」一千万署名 市民の会

連絡先 和田三千代 7183-1434

加藤マリ子 7105-5292

～ ～ ～ ～ ～

今年の我孫子の平和祈念式が13日に手賀沼公園で開かれました。司会と朗読は、今までに広島や長崎に派遣された人たちが担当してくれました。昨年からは、各小学校で授業もしています。若い人たちが引き継いでくれていることを応援しましょう。例年のように、裏面に広島・長崎市長の平和宣言を印刷します。

お読みください。

